



第13回 幼児文化芸術祭 を迎えて

桜の季節を迎える頃、今年もまた3月22日、愛・地球博記念公園(モリコロパーク)内体育館にて盛大に開催されます。当日のプログラムとして、日本舞踊・バレエ・親子舞踏会・第九コンサート等があります。特に、親子舞踏会は当協会加盟園から、60組の年中児と保護者によってワルツを踊ることになっています。また、メインであるベートーベンの交響曲第九番を基にした「希望の歌～交響曲第9番」を盛大に歌い上げます。

「幼児文化芸術祭」はコロナ禍以降開催ごとに、その規模や内容等充実し、参加者は園児・保護者等も約1,000名程参加しています。今やこのイベントもマスコミに注目される存在になっており、同時に園児達にとっても貴重な体験となつて良い思い出として胸の中に残っています。まさしく、「卒園」を加盟園九園がこぞってお祝いする祭典とも言えます。幼児期は人間としての人格形成の基礎をつくる大切な時期でもあります。「真・善・美」を体得し、立派な人間として成長することを心から願うと共に、この「幼児文化芸術祭」の更なる発展と成功を祈念する次第です。

美里幼稚園 園長 尾関忠雄



会員園

栄光八事幼稚園(天白区)
小幡あさひ幼稚園(守山区)
志だみ幼稚園(守山区)
東郷旭丘幼稚園(東郷町)
とみよし幼稚園(愛西市)
名古屋西幼稚園(西区)
鳴海ヶ丘幼稚園(緑区)
日進旭丘幼稚園(日進市)
美里幼稚園(豊田市)
※50音順

「アルパ体験」 小幡あさひ幼稚園

今回は「アルパ ～民族楽器に親しもう～」を行いました。
アルパとは、南アメリカ大陸のアルゼンチンの北部にある亜熱帯の国パラグアイの、ハープを一回り小さくしたような民族楽器です。

まずは毎度お馴染み、進行役「のむのむ」の軽妙なトークから始めました。そして子どもたちの興味を引いたところで「それではどうぞ!」とかけ声がかかると、舞台から何とも華やかな民族衣装に身を包んだ3名の演者が登場し、思わず「わあー」とつぶやく子どももいました。

早速「音色を聴いてみよう」ということで、短めの曲を演奏してくださり、美しい音色が全身を包み込むように響き渡りました。

続いて、重そうに見えても意外に軽いアルパの紹介、世界地図からパラグアイの場所の紹介、そしてパラグアイの国旗は中央のデザインが裏表で異なるとても珍しい国旗であることなど、順次話題が進みました。

そしていよいよ皆でアルパを奏でてみる体験タイムです。3ヶ所に別れて優しくやり方を教わりながら子どもたちはポロロロロ～んと上手に音を出すことができていました。

最後はアルパのミニコンサートです。子どもたちに親しみのある曲も演奏され、皆楽しそうに口ずさんでいました。



「箏と尺八～日本の音を感じよう～」

栄光八事幼稚園

3学期は、日本の伝統的な音色に触れる貴重な体験でした。初めて目にする箏に、子どもたちは、興味津々。「大きなそろばんみたい!」と思わず声があがりました。

箏と尺八の特徴をクイズ形式で楽しくお話していただきました。
「尺八は何でできているでしょう?」答えは「竹!」 栄光八事幼稚園の横には、竹やぶがあり、日頃から竹を見慣れている子どもたちは、尺八の管尻を見て、「うん! 竹っぽい」と気が付く子もいました。

「箏の弦は、全部で何本あるでしょう?」「正解は13本です!」答えを聞いて「そんなにあるの!」と驚きの声もありました。「第3問! お箏を演奏するとき、指につけるものを『ツメ』と言います。実はこのツメはある動物のあるものからできています! なんでしょう?」子どもたちは、「ライオンの牙かな?」「サイの角かな?」と考えを巡らせ…。「正解は、象の牙です!」大きな動物から、小さな『ツメ』ができていたことを知りました。

最後は『さくら さくら』の鑑賞会。曲が始まると「聴いたことある!」という子もあり、目の前で繰り広げられる生の演奏にじゅくりと聴き入る子どもたちでした。見て、聴いて、感じて、楽しみながら日本の音に親しむ貴重なひとときは、子どもたちの心にやさしく響いていました。



「バレエ体験」 美里幼稚園

今回の文化芸術体験は、「バレエ」を体験しました。初めに先生のピアノに合わせて、軽やかで美しさの感じられるバレエの演技を目の前で鑑賞した子どもたちはその美しさに静かに見入っていました。

次に、バレエには6つの足のポーズと7つの手のポーズがあり、その組み合わせで踊りができていることやアチチュードという有名なポーズがあることを、踊って見せて頂きました。大勢の人で踊っている写真や、男性のダンサーが高く飛ぶ写真を見て興味津々の子どもたち。本番用のふわっとした衣装を見て「かわいい」「素敵」と歓声が上がり、目を輝かせて見ていました。

さあ、いよいよ実践です。ストレッチをした後、講師の先生を見ながら、ピアノに合わせてつま先立ちで1周回ったり、アチチュードに挑戦したり、分かり易いポーズなど様々な動きをしながら、バレエの楽しさを体験し、笑顔に溢れていました。

触れる機会が少ない「バレエ」が身近なものとなり、貴重な体験ができました。



【第13回】 幼児文化芸術祭

日時：2026年 3月 22日(日) 11:10~12:20

場所：愛・地球博記念公園 体育館

プログラム

アルパ演奏 バンド演奏 日本舞踊 バレエ

親子舞踏会 社交ダンス 第九コンサート

